

教頭通信デジタル

令和4年8月5日（金）第10号

文責：備前市立三石中学校 早川政宏

17/43

How's summer vacation?

7月20日（水）より夏季休業がスタートしました。生徒の皆さんは有意義な夏休みを過ごしていることと思います。本日で、43日間の夏休みのうち、17日間が終了しました。残りは26日間です。計画的に宿題に取り組むとともに、熱中症に気をつけながら、部活動もがんばりましょう。

さて、学生（小・中・高・大学生）は夏休み中ですが、社会人は夏休みではありません。多くは8月中旬のお盆の時期が夏休みにあたります。われわれ教職員も同様で、先生方は部活動の指導や2学期の準備、会議等のために勤務しています。「学校の先生は夏休みが長くていいですね」と言われることもありますが、原則、毎日学校で勤務しています（しかし、夏季休業中は授業日のような慌ただしさはないので、普段よりは少しだけリラックスできます）。そして、夏季休業中は普段以上に校内外の研修（研究と修養）に取り組み、教員としての資質能力の向上を図っています。

【教育公務員特例法 第21条】

教育公務員はその職責を遂行するために、絶えず研究と修養に努めなければならない。

7月19日（火）校内コンプライアンス研修

正確には夏季休業中ではありませんが、1学期終業式の午後に『コンプライアンス研修』を行いました。『コンプライアンス研修』とは【法令遵守研修】のことです。各校にはコンプライアンス推進員が置かれており、教頭が務めています。今回は校内での不祥事を防止するために、講義形式ではなく、ロールプレイングをとおして研修を深めました。



謝罪しているのは弓井先生です。Why?

7月29日（金）三石中学校・伊里中学校・合同研修



三石中学校と伊里中学校の2校で、合同研修会を行いました。三石中学校と伊里中学校は多くの共通点（1こども園・1小学校・1中学校の学区であること、小中一貫教育校であること、等）があり、両校をよりよい学校にするために時間をかけて協議（グループでの話し合い）を行いました。その中の1つとして、両校の先生方は互いに他校交流の必要性を実感しており、三石中学校と伊里中学校が協力していくことを確認しました。その第1弾として、吹奏楽部同士の交流がスタートします。